

第105期 中間期株主通信

2020年1月1日～2020年6月30日

TOYO TIRES



75

ANNIVERSARY

まだ、走ったことのない道へ。

Contents

- 02 社長メッセージ
- 03 連結財務ハイライト
- 04 TOPICS(2020年上半期の主な出来事)
- 05 新型コロナウイルス感染症をめぐる社内外のアクション
- 06 株主優待のご案内/株式の状況/株主メモ

概要 (2020年6月30日現在)

商号 TOYO TIRE株式会社
(英文表示) (Toyo Tire Corporation)
設立 1945年8月1日
資本金 55,935,326,411円

従業員数 12,889名(連結)
本社 〒664-0847 兵庫県伊丹市藤ノ木2丁目2番13号 TEL:(072)789-9100
工場 仙台工場/桑名工場/兵庫事業所
主要製品 各種タイヤ(乗用車用、ライトトラック用、トラック・バス用)、その他タイヤ関連製品
自動車用部品(自動車用防振ゴム等)

TOYO TIRE 株式会社

社長メッセージ

当期の経営成績

当期は、新型コロナウイルス感染症の拡大によって、業績に大きな影響を受けることとなりました。米国は、行動制限措置が取られたことで景気の下押し圧力が強まりましたが、経済活動の再開に伴い、景気は徐々に回復基調にあります。欧州は、移動制限や店舗の営業禁止措置が取られ、個人消費が急激に悪化したことによって景気は大きく下押しされ、依然として厳しい状況が続くと予想されます。わが国は、初めての緊急事態宣言の発出等によって個人消費が下振れしていましたが、段階的な経済活動の再開に伴い、持ち直しの動きが出てきました。

想定外の事態に対し、思い切った生産調整や全面的な在宅勤務体制など、迅速に対策を断行しました。特に、自動車メーカーの事業停滞の影響のほか、当社工場稼働の一時的な休止などを主因に、当期の売上高は150,586百万円(前年同期比27,971百万円減、15.7%減)、営業利益は7,928百万円(同7,415百万円減、48.3%減)、経常利益は4,379百万円(同9,473百万円減、68.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は520百万円(同7,001百万円減、93.1%減)となりました。

通期の見通し

今般の新型コロナウイルス感染症拡大による当社グループの業績への影響は、その収束時期の見通しが立たないことから合理的に算定することは困難であると判断し、本年5月、通期業績予想を一旦取り下げ未定としました。現時点においても、依然として不透明な状況ですが、日本国内における緊急事態宣言の全面的な解除や米国、欧州各国におけるロックダウン等の解除を経て、経済活動が段階的に再開され始めた状況等を勘案し、当社は今般、2020年12月期通期業績として、売上高は330,000百万円(前年比47,457百万円減、12.6%減)、営業利益は30,000百万円(同8,447百万円減、22.0%減)、経常利益は25,400百万円(同11,245百万円減、30.7%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は14,000百万円(同10,482百万円減、42.8%減)と予想しました。

なお、当期における中間配当は1株当たり20円としました。期末配当金は1株当たり25円とさせていただく予定です。

当社の現状

本年は、中期経営計画「中計'17」の最終年度であり、次期中計に向けた準備の年となります。米国やマレーシアの工場でタイヤ生産能力の増強を進めてきたほか、欧州におけるR&D機能の新設、米国におけるシェアのランクアップなど、着実に計画、目標を実現してまいりました。

昨年8月には「新たな企業ステージに向けた成長戦略」を発表し、セルビア工場の新設によって欧州市場での地産地消を進める計画を掲げるなど、次なる礎となる事業戦略をとり進めているところです。差別化された得意分野で「強みをさらに強化」していくということを基本方針として位置づけ、これまでの「弱かった部分を克服」していくことにも取り組むほか、「持たざることの強みを発揮」してマーケットの半歩先、一歩先を捉え、魅力的な商品をグローバルに提供することはもちろん、最新技術を駆使して未来のモビリティ社会の創造にも取り組んでまいります。

最後になりますが、本年8月、当社は創業75周年を迎えました。ひとえに、皆様のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

このたびのコロナ禍における移動の制限やサプライチェーンの寸断等によって、世界経済は深刻な打撃を受けました。かつて経験したことのない試練を受け、未だ予断は許しませんが、TOYO TIREグループ一同、この難局を乗り越え、一人ひとりが一層のチャレンジを積み重ねてまいります。株主の皆様には、より一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

清水隆史



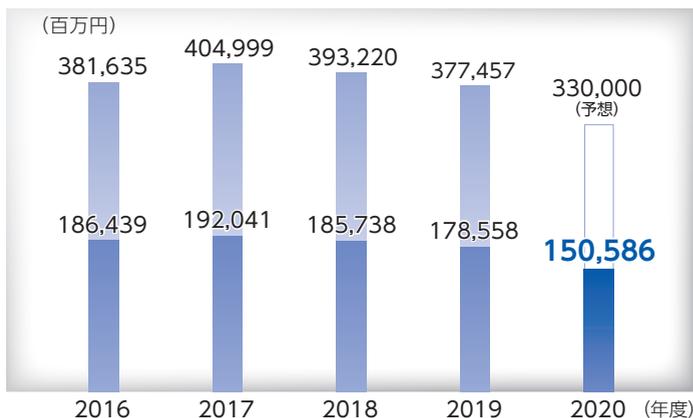
▶ 実績／予想

	2019年度通期実績	2020年度通期予想
売上高	3,774億円	3,300億円
営業利益	384億円	300億円
営業利益率	10.2%	9.1%

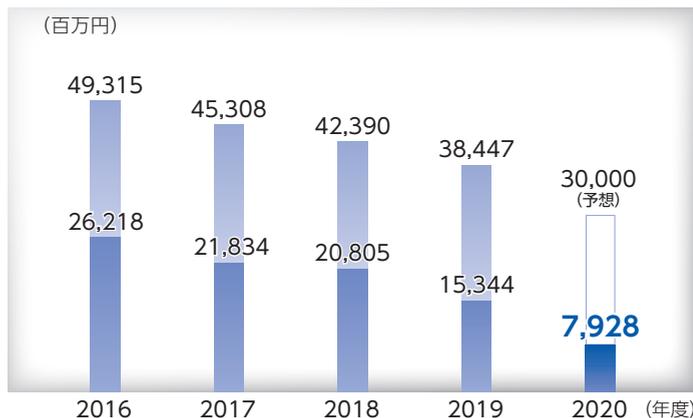
▶ 1株当たり配当金

2019年度		2020年度	
中間期	期末	中間期	期末(予想)
20円	25円	20円	25円

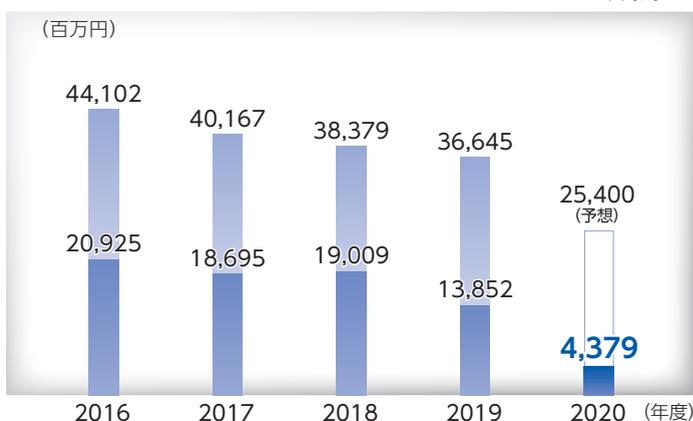
売上高



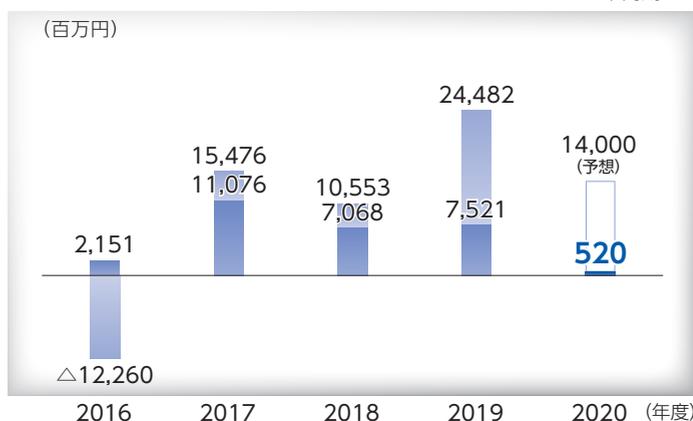
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益



事業別売上高比率



タイヤ事業

新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、売上高は134,430百万円(前年同期比21,203百万円減、13.6%減)、営業利益は9,733百万円(同6,381百万円減、39.6%減)となりました。



134,430百万円
89.3%



*売上高の合計には、その他事業の売上高および調整額が含まれています。

自動車部品事業

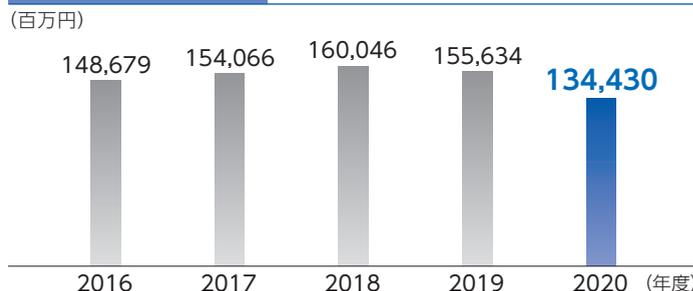


新型コロナウイルスの感染拡大による完成車メーカーの生産調整の影響を受け、売上高は16,129百万円(前年同期比6,758百万円減、29.5%減)、営業損失は1,805百万円(前年同期は756百万円の損失)となりました。

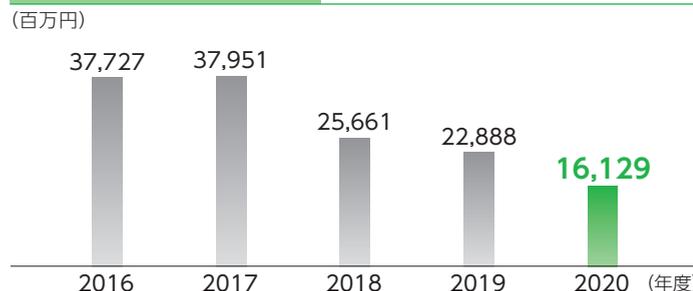


16,129百万円
10.7%

タイヤ事業売上高



自動車部品事業売上高



*2017年度まではダイバーテック事業(化工品事業および硬質ウレタン事業を含む)の数値

2020年上半期の主な出来事



事業



経営



CSR



「TOKYO AUTO SALON 2020」にブースを出展



「TOKYO AUTO SALON 2020」
TOYO TIRESブースの様子



トラック・バス用空気バネ事業の譲渡を発表

Pick Up
1



TOYO TIREのタイヤセンシング技術コンセプトを発表



仙台工場ガスボイラーが
コージェネ大賞2019「優秀賞」を受賞



任意の「指名報酬委員会」を設置



高効率・高精度タイヤ開発プラットフォーム
「T-MODE」を活用したリアルタイムシミュレーション技術とスノー予測技術の確立

1月

2月

Pick Up
2



トラック・バス用オールウェザータイヤ
「M646」を発売



本社勤務者から服装を自由化



服装自由化初日の本社勤務者の様子



譲渡制限付株式報酬制度を導入



業務施設（一部拠点を除く）における
19時消灯閉館の実施・徹底

3月

4月

Pick Up
3



新企業フィルムを制作



国内でSUV用タイヤ「OPEN COUNTRY R/T」のサイズラインアップを拡充



人工知能(AI)などを用いたマテリアルズ・インフォマティクス技術を用いたゴム材料基盤技術を開発



当社株式が以下3つのESG指標構成銘柄に選定

- FTSE4Good Index Series
- FTSE Blossom Japan Index
- SOMPOサステナビリティ・インデックス



「CSR Report 2020」を発行

5月

6月

Pick Up
1

TOYO TIREの
タイヤセンシング技術コンセプトを発表

人工知能(AI)やデジタル技術を活用し、気候などによって変わる「走行中の路面情報」と摩耗や荷重といった「走行中のタイヤ状態情報」を検知し、リアルタイムで「走行中のタイヤパフォーマンス」を可視化するタイヤセンシング技術を開発しました。これらの情報を車両と連動させることによって、より精度の高い安定走行や危険回避といったドライブの実現につなげることが可能になります。



可視化されたタイヤ力のイメージシミュレーションによるCG再現

Pick Up
2

トラック・バス用オールウェザータイヤ
「M646」を発売

耐摩耗性能とウェット駆動力を高次元で両立した商品で、低積載時やウェット路面での力強い走りに貢献します。



エムロクエンロク
M646

Pick Up
3

新企業フィルムを制作

TOYO TIRESのブランドカラーである「青」色に、当社自らを投影して立ち回り、見つめ直し、確認した意味合いを信念として表現した、新しい企業フィルムを制作しました。4月よりテレビCFとして放映を開始しています。



「青を灯せ」キービジュアル

新型コロナウイルス感染症拡大の 影響への対応

新型コロナウイルス感染症拡大に対して、当社グループでは、従業員および取引先関係者の健康と安全の確保を最優先事項と位置づけ、感染拡大の防止に向けた各種対策措置を講じながら、事業活動の維持・継続に努めています。また、医療従事者の方々を支援する社会貢献活動も実施しています。

社内の感染防止策

緊急対策本部の 設置

- 緊急対策本部を社内を設置し、常に社内外の情報収集に努め、政府ならびに各自治体のガイドラインを参照しながらタイムリーに必要な対策の検討と決定を行い、適時社内へ通達、対処徹底を図っています。

集合型各種行事・ 会議の制限、各種 オンラインツールの 積極活用

- 本年は集合形式の入社式の開催を見送り、新入社員は社長訓示をビデオメッセージとして各自がモバイル端末で視聴しました。



社長の訓示を視聴する新入社員

各事業所での 取り組み

各事業所では感染拡大の予防措置を実施しながら、業務の機動性を高めるため、新しい業務スタイルの浸透がされています。

- 情勢に応じた在宅勤務(出社制限)の徹底、デジタル就業環境の整備
- 利用交通機関の混雑回避のための時差出勤の奨励、不要不急の出張自粛
- 出社時の施設内での対策徹底(マスク着用、手洗い・消毒・うがい、非接触型体温計で検温、三密防止対策)

在宅でシミュレーションソフトを使い、
開発業務に臨む様子



パーティションを
設置した
食堂の様子

社会に向けて

社会貢献活動

- 医療現場の最前線で患者の方々の診療やケアに従事されている方々に手作りの料理をデリバリーする、有志による企画「Smile Food Project」を支援。
- 新型コロナウイルス感染症対策のために、最前線で働く方々の子どもたちが、臨時休校措置などに伴い家庭で孤立しないよう、巡回見守り活動を兼ねた配食・学習支援を行う取り組みを支援する中央共同募金会の緊急支援募金へ寄付を実施。



Smile Food Project

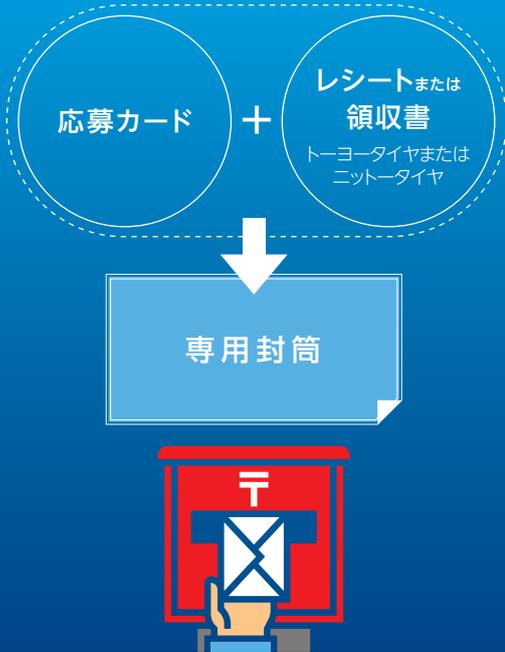
医療従事者に 感謝を込めて ライトアップ

- 医療従事者へ感謝の意を表明するため、5月1日～5月6日の夜間(22時まで)、当社本社社屋においてTOYO TIRESの青いブランドロゴ点灯を実施しました。



本社社屋ブランドロゴ点灯の様子

株主優待のご案内



対象となる株主様
毎年12月末日現在の当社株主名簿に記載または記録されている当社株式1単元(100株)以上を保有されている株主様。

応募カードおよび専用封筒の発送時期
毎年3月末に発送します。

株主優待の概要
トーヨータイヤまたはニッタータイヤをご購入いただいた方に、下記条件に応じてクオ・カードを贈呈します。

サイズに関わらず1本から3本、お買い上げの場合	1,000円
15インチ以下かつ4本以上、お買い上げの場合	2,000円
16インチ以上かつ4本以上、お買い上げの場合	3,000円



株式の状況

(2020年6月30日現在)

株主数 **11,122名**
発行済株式総数 **154,111,029株**



株主メモ

- [事業年度]**
毎年1月1日から同年12月31日まで
- [配当基準日]**
12月31日 (中間配当を行う場合は6月30日)
- [定時株主総会]**
毎年3月
- [単元株式数]**
100株
- [株式に関するお問い合わせ]**

- [株主名簿管理人・特別口座管理機関]**
三菱UFJ信託銀行株式会社
- [公告方法]**
電子公告
- [公告掲載URL]**
<https://www.toyotires.co.jp/ir/information/koukoku/>
但し、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

お問い合わせの内容	お問い合わせ先
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 住所・氏名等のご変更 ▶ 単元未満株式の買取・買増のご請求 ▶ 配当金の受取方法のご指定 ▶ 相続に関するお手続き 	お取引の証券会社等 ※特別口座に記録された株式については、 下記の三菱UFJ信託銀行 大阪証券代行部にお問い合わせください。
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 特別口座から一般口座への振替手続き ▶ 未払配当金に関するご照会 ▶ その他株式事務に関するお問い合わせ 	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号 TEL: 0120-094-777 (通話料無料)

TOYO TIRE 株式会社
本社 〒664-0847 兵庫県伊丹市藤ノ木2丁目2番13号
ホームページアドレス <https://www.toyotires.co.jp/>



UD FONT
見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。